

Turn Over a New Leaf!

学校長 笠原 究

雪解けもかなり進んでまいりましたが、やはりここ旭川の春は行きつ戻りつしながらゆっくりとやって来るようです。新たな年度を迎え、子どもたちも先生方も希望を抱きながら新たな目標に向かって進もうとしています。



そんな新たな始まりにうってつけの英語表現に、"Turn over a new leaf." というものがあります。ここでの leaf は「葉っぱ」という意味ではなく、「ノートなどの1枚」という意味です。ですので、この表現は「新たな1ページをめくる」といった意味になります。心機一転、また新たなことに挑戦してみよう、といった場合によく使われる表現です。

3学期の修了式には、子どもたちに古代ギリシャのアポロン神殿に刻まれていたという"Know thyself." 「汝自身を知れ」という言葉を紹介しました。確かに自分自身を理解する、自分における真実を知る、ということは大切です。しかし、自分の中にはまだ自分でも気づかない多くの可能性が眠っています。もっと自分を広げたい、可能性を伸ばしたい、という気持ちが学ぶ意欲につながっていくのだと思います。子どもたちには、「一年前の自分と今の自分を比べてごらん、そうすると、一年前の自分にはできなかった様々なことが身についていることが分かるはずだよ」と伝えました。漢字が書けるようになった、できなかった計算ができるようになった、縄跳びが跳べるようになった、泳げるようになった、野球やサッカーがうまくなったなど、子どもたちは実に多くのことを身につけ、自分を広げてきたのです。一年前には想像もできなかった、新たな自分がここにいるはずですよ。

新年度を迎えるにあたり、子どもたちにはまた新たな1ページをめくってもらいたいと願っています。新たなことに挑戦し、また新たな自分を発見してもらいたいです。今年の附属小学校の重点目標は「やりとげる子」です。失敗を恐れずに、着実にゆっくりと、仲間と共に成長してもらいたいと思っています。そして1年後には成長した「新たな自分」を見つけてもらいたいと思います。



私事で恐縮ですが、私は今年で還暦を迎えます。できることよりできないことのほうが日々多くなっているような気がしますが、子どもたちに負けずに、新たな1ページをめくりたいと考えています。先日高校時代のサッカー部の仲間が、還暦記念にみんなでフルマラソンに出ようという話を持ち掛けてきました。迷いましたが、覚悟を決めて出場することにいたしました。とりあえず完走することを目標に頑張ります。